

平成 2 5 年 第 9 回
仙 北 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

平 成 2 5 年 8 月 1 6 日

仙 北 市 教 育 委 員 会

平成25年第9回仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成25年8月16日（金） 午後0時35分

2 場 所 角館庁舎 西側庁舎2階 第4会議室

3 出席委員

委員長	佐久間健一
委員長職務代理者	安部哲男
委員	河原田修
委員	坂本佐穂
教育長	熊谷徹

4 出席した事務局職員

教育部長	田中宣男
教育次長兼教育指導課長	田口桂一郎
教育総務課長	畠山靖
生涯学習課長	成田祐子
文化財課長	小松誠一
国民文化祭推進室長	草薨悟
教育指導課参事	渡辺久信
教育指導課参事兼北浦教育文化研究所長	鈴木達朗
教育指導課参事兼角館学校給食センター所長	藤村一栄
教育指導課参事兼西木学校給食センター所長	芳賀京子
生涯学習課参事兼田沢湖公民館長	戸村和子
生涯学習課参事兼西木公民館長	武藤真利子
生涯学習課参事兼学習資料館・イベント交流館長	鈴木孝昭
生涯学習課参事兼市民会館・田沢湖図書館長	藤原眞榮
スポーツ振興課参事	草薨正勝
文化財課参事	中村和彦
角館町平福記念美術館長	大楽裕

5 議事

(1) 議案審議

議案第18号 仙北市教育委員会事務職員の処分について

(2) 報告事項

報告第35号 教育行政報告について（8日、臨時議会で報告）

報告第36号 教育行政報告について

6 審議の経過及び結果

(佐久間委員長)

ただ今から、平成25年第9回仙北市教育委員会8月定例会を開催いたします。

8月9日、集中豪雨によりまして仙北市民の方の尊い人命が失われました。私ども教育委員会としての哀悼の意を表明したいと思いますので、黙とうを捧げたいと思います。

—黙とう—

それでは、次第により会議を進めさせていただきます。書記には高倉参事、栗原主任を任命いたします。議事録署名は、安部委員と熊谷教育長にお願いいたします。

次第の3にあります前回会議録の承認については、会議終了後にお願いいたします。

次第4、委員長挨拶であります。座ったままで失礼をいたします。8月9日、集中豪雨により尊い人命が失われる災害が発生いたしました。被害に遭われた方々のご冥福をお祈りすると同時に、家屋やいろいろと失われた方々に心からお見舞い申し上げたいと思います。

当仙北市は自然災害を受けやすい地域に生活していますけれども、私ども仙北市民あるいは学校も含めて、さらに自然災害の恐ろしさといえますか、災害教育に力を入れて、いろいろな検証を進めていかなければならないと思っております。火山を抱える地域でもありますので、どうか学校も含めて校長会を通じて子ども時代からも、さらに災害教育に力を入れて参りたいと思っております。

なお、このあと異常な高温が続く予想であります。これからの健康管理、体調管理に万全を期して、またこれから台風シーズンにも入りますので、被害を受けられた地域のみならず、災害対策にあたっていただきたいと思います。どうかみなさんよろしくお願いいたします。

新聞報道で、国民文化祭の県民参加事業候補34件が秋田県から発表されました。坂本委員が代表を務められております「みんなの校歌コンテストin秋田国文祭」が魁新聞で紹介されておりました。成功していただきたいと祈っているところです。魁新聞で全国の学童保育の調査結果が公表されました。秋田県の小学校の95%で設置されているということで、本市でも積極的に受け入れしている訳ですけれども、案内を見ますと市町村によって、ばらつきがあるということがございます。さらに希望する児童、潜在的な待機児童が全国的に40万人に上ると報道されております。現在は、3年生まででありますけれども、それ以上の高学年につきましても、いろいろなことで希望されている方々もいるのではないかとことです。これは福祉課が対応していますけれども、職員間で連携をとって対応にあたっていただければと感じたところでもあります。夏休みのプール開放について、私が西木村教育長時代に父兄の方からお話があったことを思い出したのですが、学校プールの監視員を父兄の皆さんが行っている。父兄の皆さんがお仕事で忙しいので、おじいさん、おばあさんが代わりに来ている。おじいさん、おばあさん方が、いざ子どもたちの緊急事態に対応できるかということが、当時たいへん話題になったことがありました。現在の仙北市では、どういう対応をされているか教えていただきたいと思います。仙北市議会でも平成30年になりますと、仙北市の人口が急激な減少を見るところで、学校教育あるいは公共施設の管理の方向付けについて、いろいろ議論されておりましたけれども、この件についても委員の皆さんから、平日頃考えていることを協議会で話し合っていきたいということで、仙北市の教育の在り方を前から続けて議論してきたところですが、ご意見をさらに伺っていきたいと思っております。以上で私から感想を含めて挨拶に替えさせていただきます。

それでは教育長の事務報告に移ります。

(熊谷教育長)

それでは8月定例会教育委員会事務報告をさせていただきます。7月26日、大曲仙北教育研究会ということで、大曲仙北内の小、中学校の全教職員が参加しております。30日、地域運営体連絡協議会に行つて参りました。8月2日、秋田県スポーツ少年大会兼スポーツ少年団ジュニアリーダーズスクールが、田沢湖スポーツセンターで3日間行われました。5日、議会全員協議会、6日、総務文教常任委員会協議会でした。同日、生保内節盆踊り実行委員会でございしましたが、残念ながら今回は自粛ということになりました。8日、臨時議会、15日、成人式には委員長と代理に出席いただきました。戸沢氏祭りも自粛となりました。それから、今後の行事予定でございますが、9月議会が19日に開催されます。28日、予算常任委員会、29日、各常任委員会でございます。6日が議会の最終日です。15日が田沢湖マラソン大会当日です。22日から23日まで、生保内節全国大会が行われます。25日、三館合同企画展オープニングセレモニーということで、平福百穂没後80年記念展が開催されます。26日が9月定例会の予定であります。

先ほど委員長よりお話がありました中で、学童保育、放課後児童クラブについてですが、仙北市の場合は、福祉保健部の担当であります。100%設置しております。

以上であります。

(教育長が、上記内容等について、資料に基づき説明する。)

(佐久間委員長)

以上で教育長の事務報告を終わります。ご質問ありませんか。

—質問なし—

(佐久間委員長)

教育長の事務報告を承認することにいたします。

(佐久間委員長)

議案審議に入りますが、議案第18号は処分に係ることについてでありますので、これを最後に審議していただきたいと事務局から要請がございました。これについてご異議ございますか。

—異議なし—

(佐久間委員長)

報告第35号を議題といたします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田中部長)

報告第35号教育行政報告について、8日の臨時議会で報告したものです。平成25年8月8日に開催されました第4回仙北市議会臨時会での教育行政報告について、前回の委員会で報告いたしましたとおり、8月19日に開催されます第5回仙北市議会定例会への教育行政報告の中から抜粋し報告しております。その内容について報告いたします。資料をご覧ください。

(田中教育部長が、以下の教育行政報告について、資料に基づき説明する。)

◇こころのプロジェクト「夢の教室」開催について

◇西木フラワーロード一斉植栽について

◇「西木正明展」～歴史の闇の彼方を見つめて～ について

◇「^{ぶな}樵の会 2013」について

◇プレイベント「大正琴の祭典」秋田大会について

(佐久間委員長)

部長からの報告が終わりました。ご意見等ございませんか。

—意見なし—

(佐久間委員長)

報告第35号は提案のとおり承認することに決定いたします。

引き続き報告第36号を議題といたします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田中部長)

報告第36号でございます。平成25年8月19日に開催されます第5回仙北市議会定例会への教育行政報告案について申し上げます。資料をご覧ください。

(田中教育部長が、以下の教育行政報告について、資料に基づき説明する。)

◇白岩焼窯跡毀損の原状回復処理の終了について

◇仙北市・富士河口湖町子ども交流事業について

◇仙北市成人式について

◇「戸沢サミット」について

◇市民会館の工事の進捗状況について

◇田沢湖図書館の工事の進捗状況について

◇田沢湖マラソンについて

◇フリースタイルスキー・モーグル競技会について

◇スポーツ活動状況について

◇重伝建地区防災施設設置基本構想調査業務委託等について

◇「平福百穂没後80年展」について

◇第29回国民文化祭・あきた2014実施計画案について

(佐久間委員長)

部長の説明が終わりました。質疑に入ります。ご質問ありませんか。

(安部委員)

いくつか質問いたします。まず一つは富士河口湖町を訪問した学校別の人数、それから「戸沢サミット」の簡単な事業内容、高萩市文化会館ではどのようなことが行われるのか、それから三つ目は、「仙北市教育委員会としても高橋さんに帰省していただき、その榮譽をたたえる」とありますが、具体的にどのような対応をされる予定なのか、それから最後は平福美術館の三館合同企画展のことは判かるのですが、それぞれ三館では具体的に何をやるのかお聞きしたい。

(鈴木北浦教育文化研究所長)

富士河口湖町訪問の学校別の人数ですが、角館中学校2人、神代中学校2人、桧木内中学校2人の6人でございます。昨年度は、生保内中学校と西明寺中学校から参りましたので、今年は昨年行かなかった3校から2人ずつとなっております。

(成田生涯学習課長)

高萩市で開催される「戸沢サミット」については講演会があり、サミットを開催していくための方向、方針を関係市町で話し合いをして、決定していきたいということで進めております。

(田中部長)

基調講演の講師は八幡和郎さんという方の方です。通産省官僚だった方の方です。ほかにパネルディスカッション、災害協定の締結、サミット宣言が予定されているようです。

(安部委員)

「市としてもこのサミットに積極的に参加する」と書いていますが、これは教育委員会の報告としてどうなのか。市との話し合いは、されているとは思いますが、この通り報告するとすれば、今後のことにも関わってくると思うので、確認をしなければならないと思います。

(田中部長)

今後の予定について、今年度からスタートするのか、今年度行うものなのか方向性がまだ定まっておらない状況です。開催後に、5市町で今後の対応について、協議していくことになろうかと思っております。

(熊谷教育長)

これは教育委員会ではなく、企画政策課で進めてきていたものです。今回市長が歴史的なところを研究しなければいけないということで、是非、教育委員会で担当していただきたいということになり、どこの課で担当するかということになりまして、生涯学習課をお願いすることになったという経緯がございます。今後、皆様で協議しながら進めて参りたいと思っております。

(田中部長)

先ほどサミットの内容について申し上げましたが、これはあくまでも案でございます。

(佐久間委員長)

私からの要望ですが、当仙北市は芦名、佐竹さんの時代については、いろいろと研究が進められておりますが、その前の時代については、比較的資料、研究者がたいへん少ないと思っております。雫石から田沢湖町の宝仙台を経て、西木町門屋の戸沢城に100年近くいて、そして角館町の小松城に来て170年いた殿様ですので、その資料がほとんどない、お墓についても、ほとんどないということです。最後に留まった新庄市は、ものすごい資料というかお墓というか、代々の先祖を市を挙げて保存している訳です。特に私がお願いしたいことは、文化財保護協会あるいは戸沢氏に関わることを研究されている地域の方々についても、ご案内をしてご意見を伺っていただければありがたいと思っております。文化財保護協会を訪ねて歩いて資料を集めているの方々もたくさんおります。そのような方々にご案内して、仙北市からも参加することについて、お知らせいただければ、非常に喜ぶのではないかと思います。先人の方々を立てる面からもよろしく申し上げます。

(河原田委員)

スポーツ振興課のフリースタイルスキー・モーグルが、来年の3月14日から16日までということですがけれども、ワールドカップについては参加人数等書いていますけど、この時の参加人数や見学者数の予想人数だとか開催時期など教えていただきたいのと、あと20カ国150人の参加選手になると、見学者で仙北市を訪れる方々の数もかなりの規模になるのかなということで、その辺を教えていただきたい。あともう一つ、文化財課で弘道書院の

資料作りとして試掘するということでしたが、どんな方法だとか規模だとか、もしお判かりになれば教えていただきたいと思います。

(草薙スポーツ振興課参事)

来年の3月に行われる全日本のA級のモーグル競技大会については、おおよそ80人、競技が2日間で、一人ずつ滑る個人のモーグルと次の日がデュアルモーグルという形になる予定です。ワールドカップの方ですけれども、選手は100人まではいかない予定で、競技役員も含めて外国からだいたい150人くらいということです。見に来る人については、福島でやっていた時ほど来るかは、まだ判かりませんが、見る環境については、田沢湖の方がたいへん観覧しやすいということがございます。料金を市内の方々は無料で招待するとか、これからの持って行き方で、観覧者数はかなり変わるのかなと思っております。

(河原田委員)

開催時期は、やっぱり3月ごろでしょうか。

(草薙スポーツ振興課参事)

こちらで要望しているのは、3月の第1週の土日及び2月の最終土日です。3年間その予定で要望しています。

(小松文化財課長)

弘道書院の関係ですけれども、予定としては8月22日から24日の間で試験堀りというかたちで、伝承館の向かいの昔角小の給食センターがあったところで、今写真撮影の場所ですけれども、だいたい2、3mくらいバックホーで真四角に掘っていきます。おおむね50mの30m程度で、県の文化財保護室からの指導もいただきながら進めたいと考えておりますので、そちらからのご意見も聞きながらということになるかと思っております。

(熊谷教育長)

先ほど代理から「榮譽を讃える」という文言についてご質問がありましたけれども、角館小学校に、高橋靖彦さんにおいでいただいて、ラート競技を観戦するという計画であったものです。世界一の方ですので、私どもも中に入って、賞状を与えるとか榮譽市民にするとかではないのですが、きちっとした形で榮譽を讃えて、そのうえで子どもたちや市民に紹介するということです。具体的には、広報を使うとか横断幕を作るとか一環として讃えるという感じです。

(鈴木学習資料館・イベント交流館長)

三館合同企画展について、美術館の方では、主に壁装、額装と百穂並びに交流のあった画人たちの絵を展示する予定です。伝承館では、百穂と交流のあった文化人、歌人、家族との関係に関する資料及び写真を展示する予定です。文学館につきましては、アララギ歌人との交流を中心としまして、アララギ歌人の資料や百穂そのものがアララギの歌い手でございますので、その関係の資料の展示を予定しております。

(坂本委員)

ラートの件ですが、高橋靖彦選手の年齢と、どちらのご出身か、もう少し詳しい情報が知りたいのですが。

(田口次長兼教育指導課長)

年齢は27歳で、山根の出身です。筑波大学の大学院を出られて、ラートを普及させるNPO法人に所属して普及活動と選手活動に専念しています。大学院では体操の理論を勉強し

ていたそうです。角館中学校時代は生徒会長でした。

(佐久間委員長)

弘道書院の試掘が出来た時は、教育委員の方々も参加して見せてもらうようにお声かけいただきたいと思います。私どもも注目してきたことですのでお願いします。国民文化祭では坂本委員が「みんなの校歌コンテスト」をどうか頑張ってください。

(坂本委員)

よろしくお願いします。会場はドンパルを予定しています。

(佐久間委員長)

秋田県全部から来るのですか。

(坂本委員)

そうですね。秋田県全体から募集して、大仙市の教育委員会からも協力していただくかと思っています。

(佐久間委員長)

ほかにご質問ございませんか。それでは若干変わる可能性もあるし、付け加える可能性もあるということですが、本案について原案のとおり承認することについてご異議ございませんか。

－異議なし－

(佐久間委員長)

報告第36号を原案のとおり承認することに決定いたします。以上で報告事項の審議を終わります。

続いてその他に入ります。はじめに、いじめ・不登校対策についてお願いします。

(鈴木北浦教育文化研究所長)

最初に7月の不登校の児童、生徒の状況でございます。小学校で2人です。中学校において8人であります。ここ3カ月増減ございません。夏休み中においても三者面談を実施されていますので、不登校児童、生徒についても学校と本人とのコンタクトをとりながら、今後の対応を進めているところであります。いじめについてですが、残念ながら2件報告がございました。以上です。

(佐久間委員長)

次に会議録のホームページ掲載についてです。

(畠山教育総務課長)

資料をご覧ください。今回は6月定例会会議録のホームページ掲載案でございます。4月、5月分会議録については、既にホームページに載っておりますので、見ている方もいらっしゃると思います。

(佐久間委員長)

次回は、9月26日、木曜日、午後2時に同じ場所で定例会を開催しますのでよろしくお願い申し上げます。

今回の雨の被害で何か報告ありますか。

(田中部長)

教育委員会関係の施設に関しては被害ございません。児童、生徒に関してもそのような報告は受けておりません。今回の先達の土砂流出の件で地域に4人の児童、生徒がおります。

その対応については、しております。

(田口次長兼教育指導課長)

生保内中学校の生徒2人、生保内小学校の児童2人が被災地域の先達地区に住んでいます。自宅、あるいは学用品等の被害は無いと確認しております。8月9日の災害当日に安否確認をしまして、本人、家族の怪我等ないことを確認しております。8月10日には避難所の方へ避難しております。今のところ4人とも元気だということで、心的外傷ストレス障害、いわゆるPTSD等の症状は出ておりませんが、万が一夜眠れないとか、ストレス的なものを感じたときには、すぐカウンセラーを派遣する準備をしております。現時点では派遣しておりません。田沢幼稚園、生保内幼稚園で、その地域の在園児はおりませんでした。ただ、生保内保育園では、その地域の園児がいらっしゃるということでしたけれども、自宅の被害は受けていないということを確認しております。以上です。

(田中部長)

その4人の方の家の状況です。4軒のうち1軒だけ床上浸水で入れる状況ではないということです。それ以外の3人については自宅に戻っております。

(佐久間委員長)

これは一般行政報告に載りますか。

(田中部長)

そういうことになります。被災の関係は、市の方から現状も含めて報告することとなっております。

(田口次長兼教育指導課長)

先ほど委員長からお話しがありました学校のプールの監視体制でございます。小学校7校で夏季休業期間中のプール開放をしております。生保内小学校では、高校生等のアルバイト2人と教員の3人以上の体制で監視を行っております。その他の6校については、PTA2人以上と学校の職員1人以上の3人以上の体制で監視をしております。

(佐久間委員長)

被災した人たちに、私たち市民が手助けできる方法は何かありますか。例えば義援金とか。

(田中部長)

詳しいことは判かりませんが、ボランティアについては社会福祉協議会が窓口になっております。そのほかには田沢の地域運営体の荷葉、市役所では企画政策課が窓口になっております。どういうことにどれだけの人数が必要なのか、今自治会と協議中です。

(佐久間委員長)

夏休み中の事故とかの報告はありますか。

(田口次長兼教育指導課長)

報告は入っておりません。

(河原田委員)

東前郷で熊が出たそうですが、山じゃなくて平野でも出てくる状況なので、子どもたちの登校だとか、一般の方も含めて気をつけてもらいたいなと思いました。

(田中部長)

どこに出てくるのか全く予測できない状況で、事故になってしまう可能性が非常に高いので、環境防災課が担当ですけれども、その都度、猟友会等をお願いして回っていただく

とか、そういう方法で対応したいと思います。山間部については、ある程度の予測ができるので檻を設置したり可能なのですが、東前郷あたりだと檻を設置する訳にもいかない現状です。出た場合には防災無線等で周知方しているようです。

(田口次長兼教育指導課長)

学校関係での注意喚起ですけれども、熊が出没した情報については、速やかに関係の学校には周知しております。校外学習等もありますので、教育課程内で校外へ出る機会もごございます。そういう場合は、熊が出没した周辺には立ち入らないということ、熊が出るところに行く際は集団で行動するようにと日ごろから注意はしております。

(佐久間委員長)

たいへん暑い中、ご協力ありがとうございました。まだまだ暑い日が続くようであります。どうか熱中症等、子どもさん達の健康管理に目を配っていただき、雨の対策等もよろしくをお願いします。本日はどうもありがとうございました。

— 暫時休憩 —

(佐久間委員長)

会を再開します。続いて議案審議に入ります。次第に従いまして議案第18号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(畠山教育総務課長)

内容につきましては、議案第18号資料をご覧ください。

— 資料 「職員事故等審査委員会の報告について」を朗読・説明 —

(佐久間委員長)

説明が終わりました。質疑に入ります。ご質問ございませんか。

— 質問なし —

(佐久間委員長)

議案第18号は議決することに決定いたしました。

長い間ありがとうございました。これもちまして8月定例会を閉会いたします。